

# 庁議の概要

開催日 平成27年1月5日（月）

## ◎項目

- 1 年始の知事からのあいさつ
- 2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

## ◎内容

### 1 年始の知事からのあいさつ

（知事）

今年は「飛躍への挑戦」を大いに意識をして取り組みを進めたい。この3年間1つ1つ取り組みを進めてきた結果としてもう一段上の挑戦ができる時期に来ていると思っている。そのための土台、石垣ができてきた、だからこれから天守閣が造れる、そういう段階に来たと思っている。この間、皆さんに大変ご尽力いただき感謝している。

本当に県勢浮揚につながっていくような仕事ができるのはこれからだということだと思う。ぜひ、この予算編成期を通じて、一緒に大いに創造的な仕事をしていきたいので、よろしくお願いします。

2点目として、所属の職員に何をやろうとしているのか徹底してもらいたいということと併せて、皆さんには、上下の対流ができる限り活発になるように心がけていただきたい。職員の声が直接部長の皆さんに上がってくるような環境づくりに心がけていただきたい。

また、私にもいろいろと率直に話を聞かせてほしいと思う。特に悪い話、悪いニュースほど、副知事か私にすみやかに上げていただきたいと思うので、引き続き徹底をお願いしたい。

3点目として、綱紀粛正ということを改めて徹底していただきたい。官民協働で仕事を進めれば進めるほど、綱紀の粛正を図るということを徹底していかなければならない。官民協働で仕事を進めるというのは、ある意味アクセルを強く踏むということであり、逆に、アクセルを強く踏めば踏むほど、ブレーキは強くないといけないので、改めて徹底をお願いします。

この3点は、高知県庁として良い仕事を続けるためのセーフティネットとして非常に重要だと思っているので、よろしくお願いします。

### 2 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

#### ○野鳥における高病原性鳥インフルエンザへの対応について

（中山間対策・運輸担当）

全国的に鳥インフルエンザウイルスが検出されており、環境省の指示により、年末にカモの糞便100サンプルの検体を送付し、検査を行った。結果的に問題はなかったが、引き続き注意していく必要がある。

(農業振興部)

宮崎、山口で発生したことから、急遽対策として、県内の100羽以上の養鶏農家に対して、消毒のための消石灰を配布した。JA全農うちにも全面的に協力をいただき、12月31日までに消石灰を配り終え、消毒してもらう体制をとることができた。その後異常は発生していない。

## ○産業振興推進融資について

(商工労働部)

今年度創設した産業振興推進融資については、50億円の枠としていたところ、非常に利用が多く、既に50億円を超えている。県融資制度\*全体では別メニューの枠があるので、流用し、枠の変更により対応したいと考えている。金融機関からの問い合わせも多い状況である。

※ 県融資制度：金融機関と信用保証協会の協力により県が融資条件等を定め、事業者到低利・長期・低保証料で融資を行う。融資は金融機関が直接行い、県は事業者が支払う保証料の一部を負担する。信用保証協会は、事業者の万一の事故（返済不能等）に備え、受け取った保証料の一部を保険料として日本政策金融公庫に支払い、保険をかける。